

なかつか 亮



2013年11月3日(日)

NO414

区議控室 Tel 5742-6818

事務所 大井3-19-7-101

Tel 3773-3231

道路建設による防災対策

29号線の根拠 崩れる

東京都発表
延焼シュミレーション
より判明

完成しても住宅858棟延焼！北風なら更に延焼拡大！



前

西大井4丁目

(都想定番号R030)

道路完成前(左)

住宅延焼950棟

道路完成後(右)

住宅延焼858棟

道路による効果は92棟

ウエルカムセンター原

出火想定点

29号線道路



後

東京都提供資料より抜粋

品川区議会決算会議にて、共産党は都が公開した延焼シュミレーションを示し、震災時の延焼拡大を防ぐ効果があると説明してきた29号線が道路完成後も「858棟も住宅が延焼する想定がある」と告発。「防災対策の根拠が崩れた」と指摘しました。

こんな燃え広がる計画のどこが防災対策？

品川区議会決算会議にて、共産党は都が公開した延焼シュミレーションを示し、震災時の延焼拡大を防ぐ効果があると説明してきた29号線が道路完成後も「858棟も住宅が延焼する想定がある」と告発。「防災対策の根拠が崩れた」と指摘しました。

品川区議会決算会議にて、共産党は都が公開した延焼シュミレーションを示し、震災時の延焼拡大を防ぐ効果があると説明してきた29号線が道路完成後も「858棟も住宅が延焼する想定がある」と告発。「防災対策の根拠が崩れた」と指摘しました。

品川区議会決算会議にて、共産党は都が公開した延焼シュミレーションを示し、震災時の延焼拡大を防ぐ効果があると説明してきた29号線が道路完成後も「858棟も住宅が延焼する想定がある」と告発。「防災対策の根拠が崩れた」と指摘しました。

品川区議会決算会議にて、共産党は都が公開した延焼シュミレーションを示し、震災時の延焼拡大を防ぐ効果があると説明してきた29号線が道路完成後も「858棟も住宅が延焼する想定がある」と告発。「防災対策の根拠が崩れた」と指摘しました。

品川区議会決算会議にて、共産党は都が公開した延焼シュミレーションを示し、震災時の延焼拡大を防ぐ効果があると説明してきた29号線が道路完成後も「858棟も住宅が延焼する想定がある」と告発。「防災対策の根拠が崩れた」と指摘しました。

品川区議会決算会議にて、共産党は都が公開した延焼シュミレーションを示し、震災時の延焼拡大を防ぐ効果があると説明してきた29号線が道路完成後も「858棟も住宅が延焼する想定がある」と告発。「防災対策の根拠が崩れた」と指摘しました。

品川区議会決算会議にて、共産党は都が公開した延焼シュミレーションを示し、震災時の延焼拡大を防ぐ効果があると説明してきた29号線が道路完成後も「858棟も住宅が延焼する想定がある」と告発。「防災対策の根拠が崩れた」と指摘しました。

品川区議会決算会議にて、共産党は都が公開した延焼シュミレーションを示し、震災時の延焼拡大を防ぐ効果があると説明してきた29号線が道路完成後も「858棟も住宅が延焼する想定がある」と告発。「防災対策の根拠が崩れた」と指摘しました。



本通り商店街（池上通り）を3～5m削る補助28号線計画。都はここでも「防災対策」「命の道」と説明しています。写真は横断歩道橋より撮影。

防災は口実！道路建設の本当の狙いは？

西大井4丁目を通る29号線について、都は11月7日（木）午後7時より伊藤小学校で説明会を開催します。防災の根拠が崩れる中、それでも防災対策と住民に説明し、街を分断する道路建設強行とは許せません。

やはり29号線道路沿道幅30mの用途・容積率変更に伴う、都の固定資産税増収やマンション建設誘導が狙いでは無いでしょうか？

只今、大井本通り商店街を削る補助28号線についても、都に延焼シュミレーション公開を求めています。明らかになり次第、お知らせします。

武蔵小山駅前 140mマンション2棟目

東京都と品川区は武蔵小山駅前通り地区再開の住民説明会を10月17日（木）午後7時よりスクエア荏原に開催。去年は、同駅周辺に1棟目となる140m級超高層マンションを計画都市計画決定（共産党のみ反対）。都と区は合計で超高層マンション4棟建設を目指し、今回の計画は2棟目の具体化です。

税金投入（補助金）はまだ未定ですが、同等の事業を参考にすると1棟あたり約40億円程。都や区は「武蔵小山にふさわしい街に誘導する」と説明。近隣住民から「武蔵小山らしさが壊れる」との声があがっています。この事業の都市計画決定が審議される品川区都市計画審議会は11月19日（火）午後2時より議会棟6階にて開催。是非、傍聴にご参加下さい。



計画概要／敷地面積0.7ha／建物階数地上41階・地下2階／高さ145m／容積率650％／住宅戸数410戸／低層部商業施設



この先が不発弾現場。TVの取材も多くありました。

不発弾処理終了 戦争の傷跡 今もなお…

南品川4丁目で発見された旧日本軍の不発弾について、区は周辺700世帯を避難区域とし、10月27日（日）の朝8時半から住民避難が開始。11時に自衛隊による爆破処理、午後1時に安全確認、その後、避難解除がされました。戦争の傷跡が今もなお。近隣の方々は不安な一日をおくりました。

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

11月22日（金） 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**